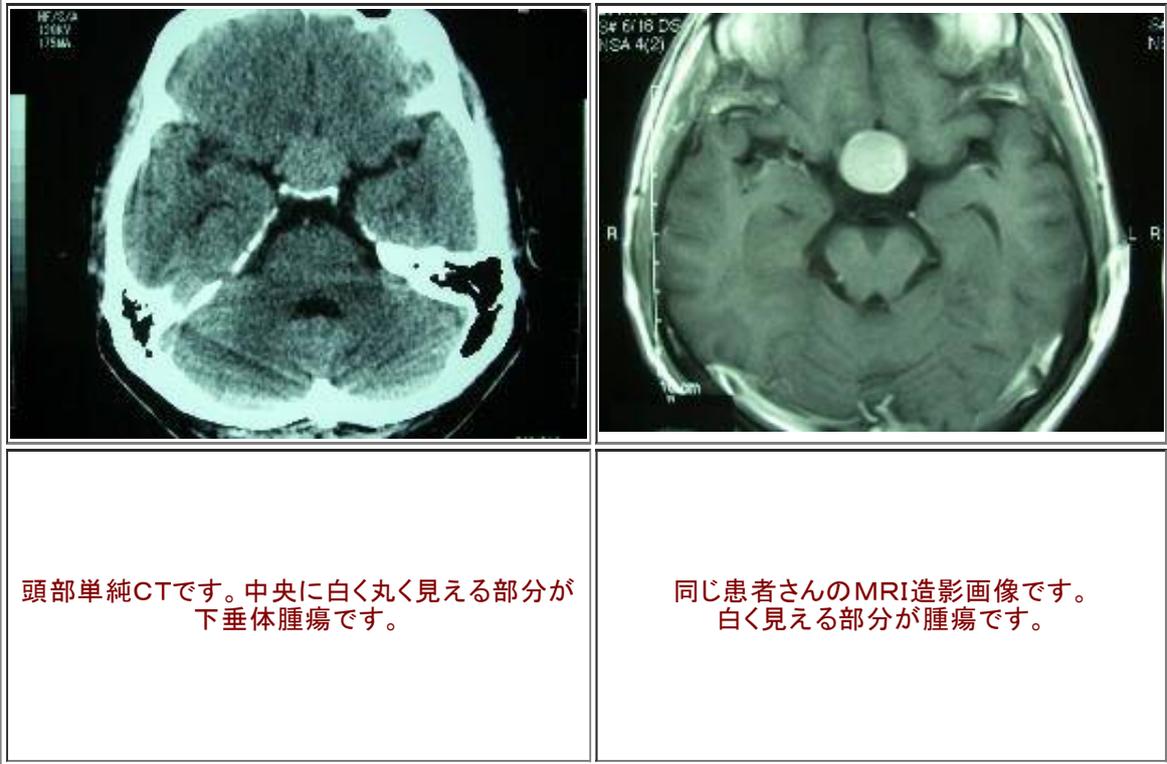


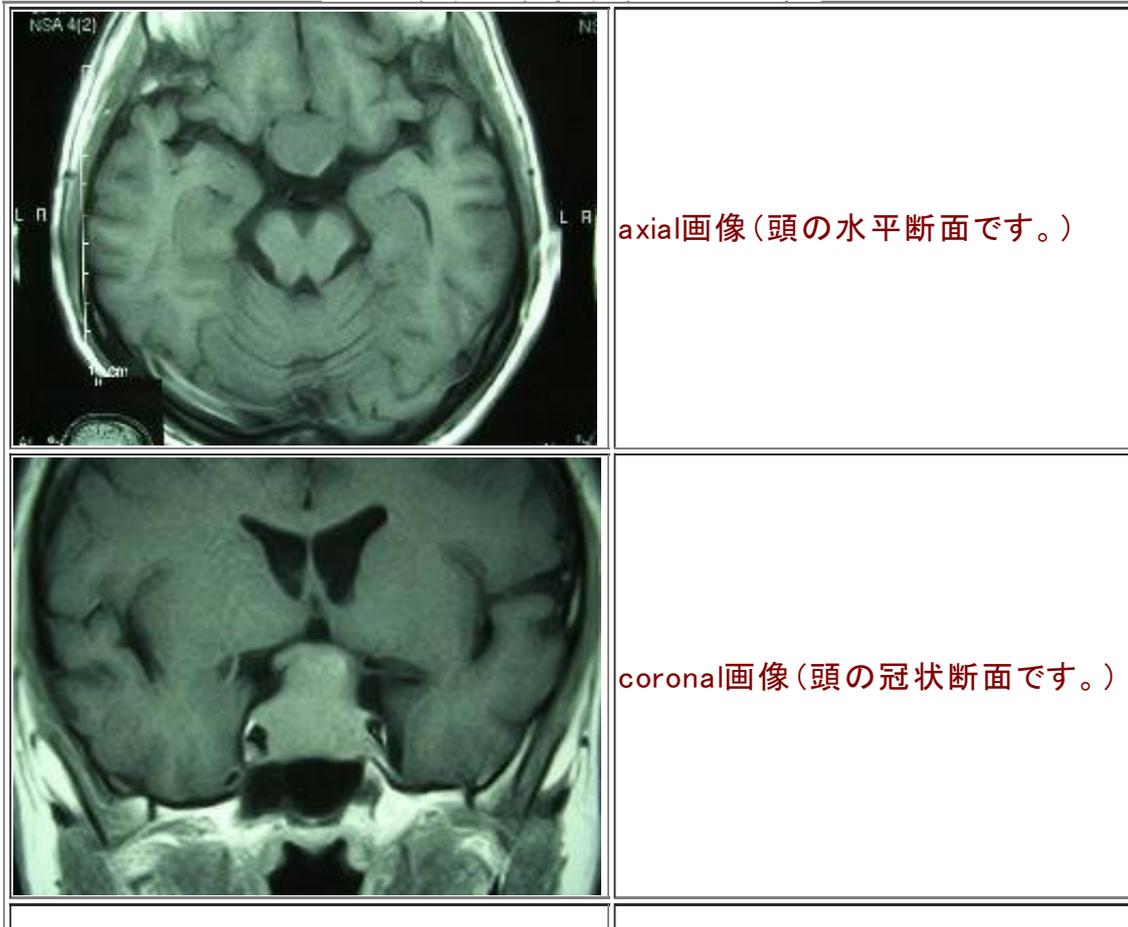
## 下垂体の画像診断

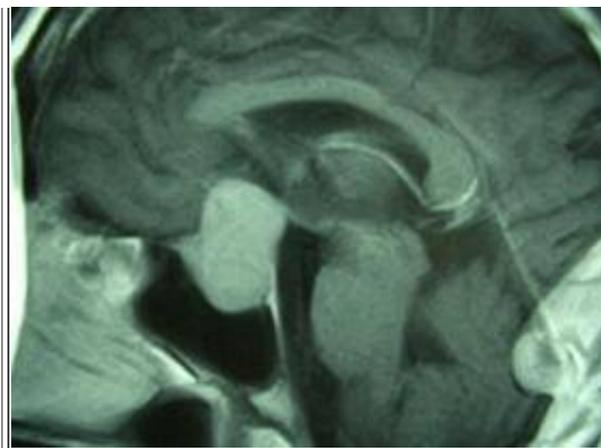
こじま脳神経外科・内科クリニック  
236-0042 横浜市金沢区釜利谷東6-21-1  
電話 045-791-3177

下垂体腫瘍はその大きさにマイクロアデノーマ(10mm未満)とマクロアデノーマに分けられます。マクロアデノーマはCT検査でも十分検出可能ですが、マイクロアデノーマはMRIの方がいいと考えます。



## MRIの撮影方向の違いによる画像

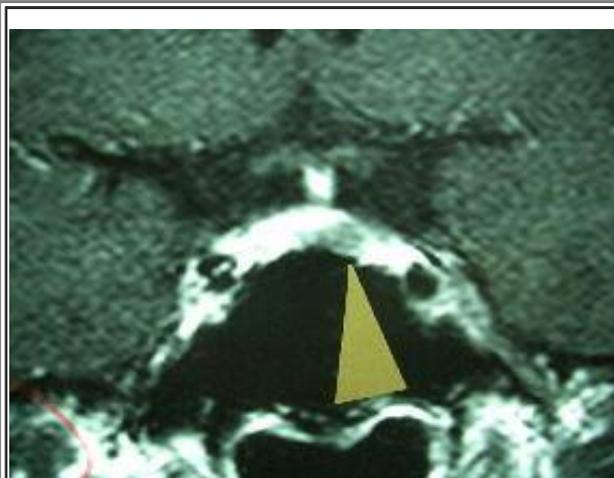




sagittal画像(頭の矢状断面です。)

#### マイクロプロラクチノーマ

20台から30台女性で無月経や乳汁漏出があって血液検査でプロラクチンが30以上のときはMRI(造影)検査を受けてください。  
ときに小さな下垂体腫瘍(5mm)程度が見つかることもあります。



左は造影MRIで矢印の先にやや黒く見える部分が下垂体腫瘍です。  
大きさは5mm程度です。